

新製品
紹介通話台の設置面積を低減した
ISDN対応ディーリング通話システム

図1 ディーリング通話システム“Hit Access”通話台

ディーリング通話システムは、金融業界や貴金属業界でのトレーディング業務や、警備保障会社、交通・物流会社などでの受付業務、指令業務などに欠くことのできない情報通信システムです。

日立製作所はこのたび、中・小容量のISDN (Integrated Services Digital Network) 対応ディーリング通話システムの新製品として“Hit Access” (ヒットアクセス)を開発しました。

1. 主な特長

“Hit Access”の主な特長は次のとおりです。

- (1) 制御装置のプロセッサを32ビットにするとともに、最大収容回線を240回線(従来機種は72回線)、最大収容通話席数を80席(従来機種は48席)へと大幅に高めました。
- (2) 通話台の設置面積を1,160 cm²へと約30%低減(当社従来機種比)しました。コンパクトな卓上形(図1)で、ワークスペースの確保、移動が簡単です。また、キータイプの通話台とELタイプの通話台を共用できるので、使用目的に合ったボードを選定できます。
- (3) 内線としてMFT(多機能電話機)を接続できるので、PBX(私設交換機)を別に購入する必要がありません(PBX兼用システム)。またMFTは、通話台のバックアップ用あるいはディーラー業務でのバックオフィス用としても使用できます。
- (4) 基本キャビネットの上に増設キャビネットを積み

上げる「スタッカブル方式」を採用しました。システムの規模に合わせた経済的なシステム構築が可能です。

(5) INSネット64/1500など、最新のISDN回線の収容が可能です。

(6) 内線側と外線側のおおのの回線数に制限がなく、組み合わせが自由な「フレキシブルポート方式」により、柔軟で最適なシステムが構築できます。

2. 主な仕様

“Hit Access”の主な仕様を表1に示します。

(日立製作所 情報通信事業部)

表1 主な仕様

項 目		仕 様
容 量		最大80席、最大832ポート
ネ ッ ト ワ ー ク		完全ノンブロック交換
中 央 処 理 装 置		32ビット、一重または二重(オプション)
キャビネット寸法 (幅×奥行×高さ)と 質 量	基本	710 mm×450 mm×1,200 mm, 200 kg
	増設	710 mm×450 mm×375 mm, 50 kg
環 境 条 件		5～40℃, 20～85%
電 源		商用AC電源(AC100V・AC200V)
端 末 種 別		●アナログ多機能電話機 ●DP/PB電話機 ●デジタル多機能電話機
本 体 価 格(20席)*		約30,000,000円～約40,000,000円

注：* この価格は、通話台がキータイプ(40回線ボタン)の場合を示しており、オプション、工事費、消費税を含まない本体だけの価格です。

新製品
紹介オフィスでの一人一台時代に対応する
32ビットノート形パーソナルステーション

図1 パーソナルステーション“FLORA 3010N”

このたび、AX^{※1)}仕様を標準で採用するとともに、流通の「OADG^{※2)} DOS/V5.0^{※3)}」も動作可能な32ビットノート形パーソナルステーション“FLORA 3010N”(図1)を発売しました。オフィスでの一人一台利用時代の訪れや、当社のトータルシステムコンセプト“FOREFRONT”で提唱しているオープンなネットワーク環境に対応するもので、国内外の豊富な流通ハード、ソフトが利用できます。

1. 主な特長

- (1) 基本ソフトとして、AX対応のMS-DOS^{※4)}最新版“MS-DOS V5.0”と、これに対応する日本語入力システム“ATOK^{※5)} 7”を標準装備することでAX仕様を実現しています。したがって、AX用日本語アプリケーションはもちろんのこと、広く世界に流通している“PC/AT”^{※6)}用アプリケーション、さらには“PC/AT”, AX対応のプリンタ、オプションボードなどの周辺ハードウェアも活用できます。また、“PC/AT”との日本語互換を実現するもう一つの方法である流通の「OADG DOS/V5.0」も動作可能です。
- (2) 本体サイズはジャストA4サイズです。
- (3) 専用の小形LANアダプタユニットを装着し、本体の省スペース性を損なうことなくNetWare^{※7)}のクライアントマシンとしての利用ができます。また、2,400ビット/s 全二重モデムを本体に内蔵すればパソコン通信が可能となり、モデムアダプタユニット(2,400

ビット/s 半二重モデム)を接続すれば、“HITAC”ホストコンピュータとのデータ通信が可能となります。

2. 主な仕様

“FLORA 3010N”の主な仕様を表1に示します。

(日立製作所 OA事業部)

- ※1) AX：米国IBM社のパソコン“PC/AT”の日本語互換機製作に際し、メーカー団体であるAX協議会が規格化、標準化を図った仕様です。
- ※2) OADG：米国IBM社のパソコン“PC/AT”の日本語互換機製作を、“DOS/V”と言われる基本ソフトで実現させるメーカー団体の名称です。
- ※3) DOS/V5.0：米国IBM社のパソコン“PC/AT”の日本語互換機を実現する基本ソフトの最新版です。
- ※4) MS-DOS：米国マイクロソフト社の登録商標です。
- ※5) ATOK：株式会社ジャストシステム社の登録商標です。
- ※6) PC/AT：米国IBM社の登録商標です。
- ※7) NetWare：米国ノベル社の登録商標です。
- ※8) 386TM：米国インテル社の登録商標です。

表1 主な仕様

項 目			仕 様
C	P	U	386 TM ※8) SXマイクロプロセッサ 16 MHz
メ	モ	リ	標準 2 Mバイト、最大 6 Mバイト
表 示	方 式		CFLバックライト付きモノクローム白液晶、16階調
	日 本 語 表 示		AX-VGA/S(640ドット×480ドット)
内 蔵 ファイル	フ ロ ッ ビ ー		3.5インチ
	デ ィ ス ク		(1.44 Mバイト・1.2 Mバイト・720 kバイト)×1
	ハードディスク		40 Mバイト
O		S	MS-DOS V5.0(標準装備)
電		源	AC100 Vまたはバッテリー (バッテリー駆動時間：約1 h)
外形寸法(幅×奥行き×高さ)			297 mm×210 mm×51.5 mm
質 量(重さ)			2.6 kg
本 体 価 格(税別)			378,000円